

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 2 月 21 日

事業所名 はるかぜ 保護者等数(児童数) 20人(23人) 回収数 18人 割合 90%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	3				
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	8			気にしたことがなかった。	スロープや手すりが必要であるか、職員で検討していきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	17	1			特性や今日の状態等でプログラムの変更や見学等対応してほしい。	利用日は各々自分の体調等を勘案して自分でプログラムを立て実施しています。ご家族様の見学は受入れています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	15	3				・学校休日の活動では、外出やスポーツ、レクリエーション等も取り入れています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	12				・児童センターでの遊びは実施しましたが、今後、地域行事等他放デイと一緒に参加する機会を検討していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18					・契約時に利用についての詳細を説明しています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	1				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18					・モニタリングの他に必要に応じて面談や電話等で相談援助を行っています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	6				・今後もご要望等をアンケートし、保護者会や研修会を実施していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	2				・子どもや保護者から苦情等があるときは迅速に対応し、説明責任を果たし、真摯に解決にあたります。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1				・システムやライン等で情報伝達等を行っています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	2				・毎月お便りを発行、インスタグラムも活用しています。・自己評価の結果は、ホームページに掲載しています。
14 個人情報に十分注意しているか	18						
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	7				
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	7				・避難訓練は年2回実施しました。お便りで様子をお知らせしました。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	14	4				・子どもが意欲的に活動できるよう、よりよい支援をめざし取り組んでいます。
	18 事業所の支援に満足しているか	18					
送迎	19 送迎は正しく行われているか	18				遅くなる時は連絡してほしい。	天候や交通事情で多少ずれることがある事をご理解していただき、通常より大きくずれる時はご連絡します。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。